

# 里地区コミ協だより

里地区コミュニティ協議会 電話番号 3-2958

## 令和7年 二十歳のつどい



1月3日 里公民館大ホールで「二十歳のつどい」が開催され、里小中学校で学んだ18名が参加しました。ご家族の皆さん、学校の恩師、地域の皆様に参列いただき多くのお祝いの言葉をもらっていました。里で学んだことやたくさんの愛情で育てられたことに感謝し、これからの人生を自信をもって大いに楽しんでください。二十歳、おめでとうございます。

### 1月5日 消防出初式

#### 里分団 表彰者

- 日本消防協会勤続賞（30年）  
日笠山 実  
江口 誠志
- 薩摩支部長表彰（25年）  
溝上 一樹
- 薩摩支部長表彰（15年）  
山下 賢太
- 県消防協会功績賞（20年）  
本 昭宏  
小川 隆薫
- 県消防協会精績賞（15年）  
浜田 求
- 退職消防団員消防長官表彰  
（在籍15年以上）  
宮脇 文人  
本 里広  
塩田 司

里町の安全を守っていただきありがとうございます。



#### 令和6年度

日本赤十字社活動補助金を活用し里地区コミ協では 防災セット（防災・救急リュック）を3セット購入しました。公民館コミ協事務室に設置してあります。緊急の際にはご利用下さい。

令和6年12月31日  
時点の里町の人口  
932人

### ◆ 新年のあいさつ

里地区コミュニティ協議会会長 岸 広徳

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中に賜りました皆様からのご支援、ご協力に厚く感謝申し上げます。

昨年は、合併して二十年の節目の年でしたが、この間里町の人口は十二月末で九三八人と千人を下回り、ウィズコロナで生活様式の様変わり、地域活動が停滞する中で、五年ぶりに地域が一つになって「かずらたて」が開催されるなど、新たな地域活動の取組みが見えてきた一年でもありました。

三月二十日には新しいフェリーが就航し、島の玄関港として里町が担う役割もこれまで以上に大きくなってまいります。町民の皆さまには、引き続きご指導とご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、本年が皆様にとりまして、幸多き一年となりますよう祈念申し上げます。

2月16日（日）に原子力防災訓練と自主防災組織津波避難訓練を予定しています。里町みなさまの積極的な参加をよろしくお願ひします。